

◇ 令和6年度 指定管理者事業評価書

施設名	笠縫東まちづくりセンター			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	まちづくり協働部	まちづくり協働課	初年度	17,847,800円	202,794円	14,027,597円	収入は、事業実施に係る制限もあり目標に達しなかったが、施設維持管理経費以外の部分で節減に努め、総合的には堅実な運営が進められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
施設HPアドレス	www.machikyou.jp/kasanuihigashi		2年目	17,880,816円	250,826円	16,285,063円	学びに関する取組みは、計画に対し中止せざるを得ない状況が続く。ほぼ前年並みの収入となった。極端な暑さ・寒さの時期が長く光熱水費等の支出が目立ち、前年度を少し上回る額だが、総合的には堅実な運営が進められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
指定管理者名	笠縫東学区まちづくり協議会		3年目	17,935,859円	224,581円	16,285,063円	堅実な運営に努められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日		4年目	17,983,080円	235,585円	13,873,741円	堅実な運営に努められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
評価対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		5年目	18,026,000円	185,254円	16331191円	堅実な運営に努められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
4	☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	非公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成29年4月1日
施設の供用開始日	昭和57年5月
指定管理導入前の運営形態	市直営

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆☆
6年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)	
徐々にではあるが、人口は増え続けている。しかし、確実に訪れる人口減少・超高齢社会を見据え、新しいまちづくりセンターを核として積極的な仕掛けづくりに取り組んでいきたい。		利用者のニーズを踏まえながら地域の特色を活かした取組を実施されたことにより更なる地域住民の交流を図られた。 また、利用者の増加を図るため、自主教室などセンター利用団体と連携して活動紹介を行うなどの取組を実施された。 さらに、グリーンマーケットや資源回収事業など、地域の特性を活かした事業について、非常に満足度が高く、利用者の増加に繋がっていることから、引き続き、さらなる満足度の向上や利用者の増加に期待したい。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証	
老年人口と年少人口の双方とも高い割合という特徴をもつ笠縫東学区ならではの事業が進められた。 ①「笠縫東豊かな自然の記憶絵」の完成。昭和40年代の当学区の豊かな自然を未来につないでいく取組。 ②「地域ささえ愛応援駐車場」を15か所設置。道路幅の狭い町内が多い当学区では、高齢者等に在宅サービスを提供する事業所が車の駐車場所に困っている現状があり、その課題解決を図るための取組。		(応募状況等(非公募の場合は、非公募理由等)) 地域の活動拠点である地域まちづくりセンターを中心として、地域における関係諸団体と連携し、地域住民とともに地域のまちづくりを包括しているまちづくり協議会が知見と経験を活かし、発展的に管理・運営ができるのは現指定管理者以外にはなく、非公募による選定とした。  (利用者数の状況等) 地域住民を対象とした公的な役割が大きく、市場原理に左右されることは望ましくないことから、使用料制としておりますが、利用者数の増加を目指し、地域の活動拠点等として利用していただけるよう努めていただいた。	

◇施設に係る主な指定管理業務		◆評価基準	
・地域まちづくりセンターの運営および維持管理に関すること		☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
・草津市立地域まちづくりセンター条例第1条の設置目的を達成するための事業の実施に関すること		☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
		☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
		☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
		☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

評価項目1	施設の管理運営に関する業務			
	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	☆☆☆☆	上半期評価	仕様書の基準を遵守し、貸館業務をはじめとする管理運営について適正に実施された。地域まちづくりセンターは、地域のまちづくり拠点であることから、様々な世代の方に利用していただけるよう努められたい。
	下半期評価		下半期評価	上半期に引き続き仕様書等に定める基準を遵守し、貸館業務をはじめとする管理運営について適正に実施された。利用者数や貸館件数についても、昨年度より増加しており、今後も引き続き利用していただけるよう努められたい。
	☆☆☆☆	☆☆☆☆		また、まちづくりセンター工事に伴う、利用者安全確保に努められたことは評価に値するため、引き続き努められたい。

評価項目2	施設および備品の維持管理等			
	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	☆☆☆	上半期評価	仕様書等に定める基準を遵守しながら、事故なく安全な施設管理に努められた。利用者サービスの向上のため引き続き様々な取組を実施されることを期待する。保守管理や備品管理、清掃、保安警備業務は定期的に実施され、特に清掃においては利用者の満足度も高く、施設管理が十分に行われている。
	下半期評価		下半期評価	上半期に引き続き仕様書等に定める基準を遵守され、施設および備品の維持管理のために適切に実施された。保守管理や備品管理、清掃、保安警備業務は定期的に実施され、特に清掃においては利用者の満足度も高く、施設管理が十分に行われている。
	☆☆☆☆	☆☆☆☆		

評価項目3	センター条例第3条に掲げる事業の実施に関する業務			
	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	☆☆☆☆	上半期評価	仕様書等に定められた基準を遵守し、地域のまちづくりの拠点として、住民主体の多様な施設活用を展開された。その中でも、子育て世代の方が参加しやすいような講座の企画や託児スペースを設けるなど、創意工夫されている。
	下半期評価		下半期評価	上半期に引き続き仕様書等に定められた基準を遵守し、毎月の地域情報誌の発行やホームページなど、広く情報発信に努められた。なお、ホームページについては、リニューアルされたことで今後の発信力に期待したい。
	☆☆☆☆	☆☆☆☆		また、様々なセンター事業を実施して多くの地域住民が参加された。

評価項目4	組織の管理運営および提出物等にかかる業務			
	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	☆☆☆☆	上半期評価	仕様書等に定められた基準を遵守し、職員の配置など適正な経営管理などに努められており、下半期も引き続き努められたい。経費削減については、こまめな節電や印刷物の縮減などに努められた。
	下半期評価		下半期評価	上半期に引き続き仕様書に定められた基準を遵守し、職員の配置や研修など適切な経営管理に努められた。また、利用者アンケートを実施し、求められるニーズを把握し、開かれたセンター運営に努められた。経費削減のため、利用者が急激な温度設定をしないよう、事前に会議室の温度調整を行い、電力使用量の削減に向けた取組が行われている。
	☆☆☆☆	☆☆☆☆		